

第2回京大本番レベル模試 物理 採点基準

【共通】数学的に同値なものはすべて可とする。

物理問題 ア～ス：解答通りで部分点なし。

問1（全6点）

- ・解答例の式が出ていれば3点加点する。これは余弦定理を用いて求めていても可とする。ただしその場合、運動量保存則を表すベクトル図が描いてないと2点しか加点しない。
- ・解答例の式が出ていれば2点加点する。
- ・式と式が出ているという前提で結論「 $\theta = \pi/2$ 」を述べていれば、更に1点を加点する。

問2（全6点）

- ・ $\cos \theta$ の条件式「 $\cos \theta > (1+A)/2$ 」が出ていれば2点加点する。
- ・Aの条件「 $A < 3$ 」が出ていれば、さらに1点加点する。
- ・正解のaとbの両方が書いて3点加点する（どちらか片方の場合は1点加点）。説明なしで答えのみの場合は、1つ正解で1点、2つ正解で2点を加点する。

物理問題 イ～カ：解答通りで部分点なし。

問1（全3点）

解答通り。ただし切片や頂点の座標表示がないものは、1箇所につき1点減点する。

問2（全3点）

解答通り。ただし切片や頂点の座標表示がないものは、1箇所につき1点減点する。

物理問題 あ～く：解答通りで部分点なし。

問1（全3点）

解答例の式、解答例の式、答え、をそれぞれ各1点とする。

問2（全4点）

- ・各時刻のグラフはそれぞれ2点とする。
- ・横軸 x 、縦軸 Δp 、原点 O 、切片、腹、節などの座標表示がないものは、1箇所につき1点減点する。減点は最大2点までとし、それ以上の減点はしない。
- ・実線と破線の入替えは不可。説明があって実線と破線の入替えは、各々につき1点減点する。

問3（全6点）

- ・ ΔF の答えは3点、(D)式の導出は3点とする。
- ・説明がなく ΔF の答えのみが正解の場合、1点加点する。(D)式のみは不可。